

日本宣教を推進する

# JMC(ジャパン ミッション センター)

～あなたの祈りと協力を期待します～

## 《入会のおすすめ》

日本の宣教は2013年で154年目を迎えておりますが、なかなか難しい中にあります。どうしても壁を打ち破らなければなりません。2010年10月22日(金)～24日(日)に、大阪城ホールにて関西フランクリン・グラハム フェスティバルが開かれました。そこで手ほどの雲、とも言うべき神の御業を見ました。これが関西はじめ全日本の全教会、全地域に継続的に、徹底的にされたら、驚くべきリバイバルにつながるに違いありません。

◎次の事を期待します。

- ・お祈りください ・ご参加ください ・ご献金ください
- ・社員(会員)になって継続的な参与をしてください

◎社員(会員)について

### ※社員の特典

- ・働きの報告、機関紙(年2回程度)をお届けします
- ・社員総会に出席でき、発言権、決定権が与えられます
- ・JMC関係の施設を優先的に、割安で利用できます
- ・JMC関係のセミナーやコンサート等に割安で参加できます
- ・社員証をお届けします

※社員の入会金および会費(振込料・送金料は本人負担です)

- ・入会金 : 個人 1,000円
  - ・会費(1ヶ月) : 個人 500円 (一口;何口でもお申込みいただけます)
- (※定款第6条により会員のことを社員と呼びます。また、社員の入会は理事会の承認が必要です)

------(きりとりせん)-----

## JMC 入社(入会)申込書(個人会員用)

年 月 日

※お申し込み口数 : 口

氏名	姓		名			
	フリガナ					
	ローマ字					
住所	〒					
所属教会	教団名・単立		教会名			
生年月日	年	月	日	男・女	教職・信徒	国籍
TEL			FAX			
携帯			メールアドレス			
備考	※牧師先生承認のご署名をいただいで下さい。 または、牧師先生のご了承をお取りください。					

この度、一般社団法人ジャパンミッションセンターが誕生しました。  
ここにご挨拶とご案内を申し上げます。

◆JMCの目的は…

「日本の諸教会が一つであることを確認し、主体となって、キリスト教諸団体の協力を得て、聖霊のお働きの中で、イエス・キリストを宣べ伝え、人々が救いに導かれ、教会を建て上げ、日本、アジア、及び地の果てにまで神の国が掲げられること」(定款第3条)です。

◆設立の経緯と名称

- ・JMCは“関西フランクリン・グラハム フェスティバル”(2010.10.22~24 於大阪城ホール)のスピリットを受け継ぎ、東日本大震災(2011.3.11)の被災教会や被災者への緊急支援のため、2011年3月15日に設立。被災地へは、支援物資の供給、ボランティアの派遣(毎週)、チャリティー・コンサートの開催の他、クリスマス時期にはプレゼント・ボックスを子どもたちに届け、ビリー・グラハム伝道協会(BGEA)による、牧師及び牧師夫人を対象としたリトリート開催を支援してきました。
- ・2011年12月28日“一般社団法人格”を取得。
- ・JMCは、他の宣教団体や法人と連合しての宣教を目指していることから、別の名称として“日本宣教連合”とも呼ぶことにしました。

◆JMCの主な事業

- ①祈りとそのネットワーク作り
- ②福音宣教のため、エヴァンジェリスト(福音伝道者)やクリスチャン・アーティスト等の派遣
- ③信徒訓練や教会を建て上げるための研修のための講師の派遣
- ④災害時ボランティア派遣
- ⑤宣教大会(フェスティバル)の支援
- ⑥リバイバルのためのすべての働き 他

◆役員

顧問：堀内 顕、村上好伸、西村哲也、武田二郎

法律顧問：持田明広

監事：梅津善一、岡本慎一

代表理事：高田義三

理事：石賀 誠、大久保みどり、岡田信常、笠川徹三、斎藤 亘、杉 浩二、高原幸男、  
富浦好之、中島孝夫、古林寿真子、松沢力男、ディビッド・マツモト

協力者：三ツ橋信昌

この働きのため、お祈りとお支援をお願いいたします。